

# 家康の三河進攻と西尾城の陥落(二)

文化振興課市史編纂担当 松井直樹

永禄3(1560)年5月、桶狭間の戦いで今川義元が討ち死にしたことよって、三河における今川氏の勢力は大きく後退し、岡崎城へ帰還した松平元康(家康)は今川氏から離反しました。

永禄4年に入ると、元康は織田信長と同盟を結び、西三河南部では、今川方と松平方の諸将との攻防が続けられていきました。まず、深溝松平氏が今川方の中島城主板倉弾正と戦って、これを追い出し、元康から中島・永良を与えられました。この時、長沢松平氏にも貝吹・駒場・須美が安堵されています。一方、富永・瀬戸・川上・大河内ら吉良氏の武將は酒井忠尚の守る上野城(豊田市)を攻めています。なお、弾正は岡城(岡崎市)に逃げ込み、さらに今川氏真を頼って東三河に行き、渥美郡下細谷に知行を与えられてい

ます。

同年6月、今川方であった松井忠次は、元康の積極的な働きかけによって松平方となり、松平家忠の後見役として東条松平氏の統率を改めて任せられました。忠次は小島城攻めで、松平方を裏切って吉良方に付いていた城主山田重宗を打ち破り、吉良東条城攻めでは津平砦を築き、津平郷を与えられました。また、本多広孝は小牧砦を築き、富永伴五郎の所有していた所領を元康から与えられています。これによって、東条城は小牧・津平と小笠原三九郎の拠つた平原糟塚砦によって取り囲まれ、吉良義昭は籠城を余儀なくされました。さらに9月に入ると、元康は荒川城主の荒川義広を帰属させ、酒井正親の軍勢がこの城に入り、酒井・本多・松井による松平勢の吉良攻撃の足場ができました。

# キッズアルバム



酒井 瑠夏ちゃん  
(住崎町)

平成24年6月生まれ  
るかの元気と明るさにメロメロです。いろいろな体験していこうね。



池田 快理くん  
(一色町)

平成24年12月生まれ  
笑顔がかわいい快理くん。笑顔がわんぱく少年にすくすく成長してね♪



杉浦 瑠有菜ちゃん  
(徳次町)

平成24年12月生まれ  
歌ったり踊ったり♪いっぱいおしゃべりできますますすかわいい♡



大西 翔真くん  
(吉良町)

平成24年6月生まれ  
いつも元気な翔真くん☆明るく優しい男の子になってね♪



鈴木 颯真くん  
(新在家町)

平成25年6月生まれ  
楽しい毎日があるのは颯真のおかげだよ☆いつも笑顔忘れずにね。



鈴木 凜ちゃん  
(熊味町)

平成24年12月生まれ  
お話ができるようになり、いつも楽しませてくれて、ありがとう!



戸崎 一誠くん  
(平坂町)

平成25年6月生まれ  
やんちゃで甘えん坊な一誠♡家族みんなに笑顔と幸せをありがとう。



磯部 利孔くん  
(高落町)

平成25年6月生まれ  
利孔のまわりは自然とみんな笑顔に♪幸せをいっぱいありがとう♡

